

自主防災組織等の実態に関するアンケート調査 (調査票)

高梁市では、「平成30年7月災害」の経験を踏まえ、自助、共助の取り組みをより一層推進し、公助との連携を図ることにより、災害に強い高梁市の実現に向けて取り組みを進めていく必要があることから、今年度地域防災力の向上に向けて検討をする「高梁市地域防災力向上委員会」を設置しました。

この委員会での地域防災力向上の取り組みの参考とするため、市内の自主防災組織等を対象にアンケート調査を実施することになりました。

ご多忙のところ、大変お手数をおかけしますが、この機会に皆様の取組をお聞かせいただければと思いますので、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

(ご記入にあたってのお願い)

- 回答は自主防災組織等（女性（婦人）防火クラブ及び少年消防クラブを含む）の代表又は役員の方にご記入をお願いします。
- 回答は令和2年1月1日現在の状況でお答えください。（1月1日の数値がない場合は直近の数値で結構です。）
- ご記入いただいた調査票は、恐れ入りますが、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、●月●日（●）までにご投函ください。
- アンケートで回答いただいた個人情報については、本調査の目的以外で使用することはございません。
- アンケート結果については、個人が特定されない形で公表させていただきます。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

高梁市防災復興推進課

〒716-8501 高梁市松原通2043番地

電話：0866-21-0246

FAX：0866-23-1555

以下、ご回答者についてお教えてください。

• 貴組織の名称：

• 貴組織の所在地：

• ご回答者の役職：

• ご回答者の氏名：

• ご回答者のお問合せ先 電話番号： - -

F A X： - -

メール：

問1 貴組織が活動されている地域の特性をお教えてください。

(該当するもの全てに○をして下さい)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 1. 山のある地域 | 3. 川のある地域 | 4. 坂の多い地域 | 5. ため池の多い地域 |
| 6. 雪の多い地域 | 7. 木造密集地域 | 8. 工場密集地域 | 9. 特になし |

(組織実態)

問2 現在、貴組織の役員の数をお教えてください。 役員： _____ 人

問3 そのうち、女性の役員の数をお教えてください。 女性役員： _____ 人

問4 貴組織の代表の任期をお教えてください。 代表の任期： _____ 年

問5 貴組織の代表の年齢をお教えてください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 40歳未満 | 2. 40歳代 | 3. 50歳代 |
| 4. 60歳代 | 5. 70歳以上 | 6. 分からない |

問6 貴組織の役割として最も重要だと思うものをお教えてください。

(該当するもの3つに○をつけてください)

- | | | |
|---------------|--------------|----------------|
| 1. 防災知識の普及 | 2. 災害危険箇所の把握 | 3. 避難行動要支援者の把握 |
| 4. 安否や被害の情報収集 | 5. 初期消火活動 | 6. 救出・救護活動 |
| 7. 避難誘導 | 8. 避難所運営 | 9. 給食・給水活動 |
| 10. その他 () | | |

問7 貴組織に加入している世帯数をお教えてください。

(該当するもの1つに○をつけてください。6は具体的な数字を記入してください。)

- | | | |
|-------------------|--------------|--------------|
| 1. 50世帯以下 | 2. 50～100世帯 | 3. 100～200世帯 |
| 4. 200～300世帯 | 5. 300～400世帯 | 6. 400～500世帯 |
| 7. 500世帯以上 () 世帯 | | 7. 分からない |

問8 そのうち、高齢者(65歳以上)の割合をお教えてください。

(該当するもの1つに○をつけてください)

- | | | |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 25%未満 | 2. 25%以上～50%未満 | 3. 50%以上～75%未満 |
| 4. 75%以上 | 5. 分からない | |

問9 全隊員のうち、女性の割合をお教えてください。

(該当するもの1つに○をつけてください)

- | | | |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 25%未満 | 2. 25%以上～50%未満 | 3. 50%以上～75%未満 |
| 4. 75%以上 | 5. 分からない | |

(活動実態)

問10 防災訓練の開催頻度をお教えてください。開催頻度： _____ 回/年

※昨年度の実績値をご記入ください。例) 2年で1回の場合、0.5回/年

問11 1回当たりの防災訓練への参加者数をお教えてください。

(該当するもの1つに○をつけてください。6は具体的な数字を記入してください。)

- | | | |
|---------------------|-------------|-------------|
| 1. 50人以下 | 2. 50~100人 | 3. 100~200人 |
| 4. 200人~300人 | 5. 300~400人 | 6. 400~500人 |
| 6. 500人以上 (人) | | 7. 分からない |

問12 貴組織が実施している防災訓練をお教えてください。

(該当するもの全てに○をつけてください)

- | | | |
|--------------|---------------------------------|------------|
| 1. 情報収集・伝達訓練 | 2. 消火訓練 | 3. 救出・救護訓練 |
| 4. 避難誘導訓練 | 5. 避難所運営訓練 | 6. 給食・給水訓練 |
| 7. 図上訓練 | 8. その他 () | |

問13 貴組織が実施している防災訓練以外の活動をお教えてください。

(該当するもの全てに○をしてください)

- | | | |
|---------------------------------|---------------|-------------|
| 1. 防災講演会 | 2. リーダー養成研修 | 3. 防災マップの作成 |
| 4. 広報誌の作成 | 5. 避難行動要支援者対策 | |
| 6. その他 () | 7. 特になし | |

※避難行動要支援者とは、高齢者、障害者、乳幼児等の防災施策において特に配慮を要する者(要配慮者)のうち、災害発生時の避難等に特に支援を要する者をいう。

問14 貴組織が連携している組織をお教えてください。

(該当するもの全てに○をしてください)

- | | |
|-----------------|----------------------------------|
| 1. 自主防災組織 | 2. 消防団 |
| 3. 学校 | 4. 民生委員・児童委員 |
| 5. 社会福祉協議会・福祉団体 | 6. 災害ボランティア団体 |
| 7. 女性(婦人)防火クラブ | 8. 企業(事業所) |
| 9. 医療機関 | 10. その他 () |
| 11. 連携していない | |

問 15 連携して行っている活動内容について具体的にお教えてください。(自由回答)

例) 災害時の相互応援体制の構築や情報・人的交流、防災活動の共同実施のため近隣の自主防災組織と連携。など

(課題)

問 16 現在、貴組織で特に課題となっていることをお教えてください。

(該当するもの1つ選択)

1. 防災活動への参加者が少ない
2. リーダー等の人材育成が進んでいない
3. 防災活動の企画や実施の仕方が分からない
4. 活動費や資機材の不足
5. 活動拠点や資機材を保管する場所がない
6. その他(_____)
7. 特になし

問 17 課題の原因について具体的にお教えてください。(自由回答)

例) 地域の若者は共働き世帯が多く、普段から隣近所の付き合いがないため若年世帯を中心に参加者が少ない。など

問 18 貴組織の活動で工夫していることを具体的にお教えてください。(自由回答)

<p>A 防災活動の参加者を増やす工夫</p> <p>例) 学校と連携し登下校時のパトロールを行うことで、防犯活動のみ行っていた子育て世代の参加が増えた。など</p>
<p>B リーダー等の人材育成の工夫</p> <p>例) 地域の防災組織と合同でリーダー育成のための研修会を開催することで、計画的な人材育成が可能となった。など</p>
<p>C 防災活動を企画・実施する上での工夫</p> <p>例) 学校と共同で防災訓練をすることで、生徒や保護者、消防の協力を得て、より充実した訓練を行っている。など</p>
<p>D 自主財源を増やす工夫</p> <p>例) 資源ゴミを回収し、資金調達するとともに、廃品を修理し、防災資機材として活用している。など</p>
<p>E 活動拠点や資機材保管場所を確保する工夫</p> <p>例) 近隣の防災組織と共同で資機材を保管する拠点として防災倉庫を設けている。など</p>
<p>F その他、工夫していることがあれば、ご教示をお願いいたします。</p>

問 19 貴組織の今後の方向性について具体的にお教えてください。(自由回答)

例) 今後は社会福祉協議会や民生委員と連携し、避難行動要支援者の把握や避難計画の作成に協力していきたい。

など

(必要な支援策)

問 20 貴組織の防災活動を活発化するために特に支援してもらいたいことをお教えてください。(該当するもの1つ選択)

1. 講演会などによる住民の防災意識の向上
2. 研修などによる防災知識・技術の向上
3. 他の防災組織の活動事例の共有
4. 活動費や資機材の補助
5. 活動拠点や資機材保管場所の確保
6. その他()
7. 特になし

問 21 最後に、その他要望・ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

誠に恐縮ですが、●月●(●)までに返信用封筒に入れて
返信くださるようお願いいたします。